

支援学校高等部 情報

解答についての注意点

- 1 問題は、教科等に関する大問 **1** ~ 大問 **3**、特別支援教育に関する大問 **4** の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、記述式解答用紙とマーク式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1** については、記述式解答用紙に、大問 **2** ~ 大問 **4** については、マーク式解答用紙に、記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **2** ~ 大問 **4** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

I 次の(1)～(11)の問いに答えよ。

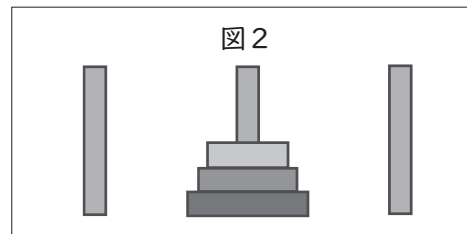
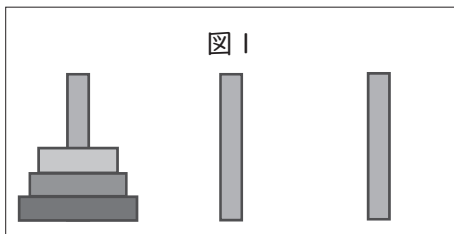
(1) 次の文は、内閣府が第5期科学技術基本計画において我が国がめざすべき未来社会の姿として初めて提唱した「Society5.0」に関するものである。ア～エに当てはまる語句を答えよ。

Society5.0とは 空間と 空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と 的課題の解決を両立する、 の社会のことである。

(2) 図1のように3本の棒があり、1本の棒に大きさの異なる3つの円盤がピラミッド状に重ねてある。下記の条件のもと、図1から図2にするのに最低何回の移動が必要か答えよ。

【条件】

- *すべての円盤は大きさが異なっている。
- *小さな円盤の上に大きな円盤は積めない。
- *円盤が移動できるのは3本の棒のみである。
- *1回につき、円盤を1枚いずれかの棒に移動させることができる。



(3) 32ビットで表現できるビットパターンの個数は、24ビットで表現できるビットパターンの個数の何倍になるか答えよ。

(4) 10進数の分数 $\frac{1}{32}$ を16進数の小数であらわすといくらになるか答えよ。

(5) 500Mbpsの回線で接続された端末間で、平均50MBのファイルを、10秒ごとに転送するときの回線利用率は何%になるか答えよ。ここで、ファイル転送時には転送量の20%が制御情報として付加されるものとし、1MB=1000KB、1KB=1000Bとする。

(6) IPアドレスとサブネットマスクが次の値のとき、ネットワークアドレスの値を答えよ。

IPアドレス	192.168. 1.100
サブネットマスク	255.255.255.240

(7) あるジョブのターンアラウンドタイムを解析したところ、1200秒のうちCPU時間が $\frac{2}{3}$ であり、残りは入出力時間であった。1年後はデータ量の増加が見込まれているが、CPU時間は性能改善によって当年比90%に、入出力時間は当年比130%になることが予想される。1年後、ジョブのターンアラウンドタイムは何秒になるか答えよ。ただし待ち時間、オーバヘッドなどは考慮しない。

(8) プログラム言語に関する記述のうち、Javaの説明として適切なものはどれか。当てはまるものをすべて選び、記号で答えよ。

ア ブラウザで動作するアプレットなどを作成できる。このアプレットは、仮想マシンを実装した環境上であれば、どこでも実行できる。

イ コンピュータの機種やOSに依存しないソフトウェアが開発できるオブジェクト指向型のプログラミング言語である。

ウ Webページを記述するための言語であり、タグによって文書の構造を記述する。テキストや動画などを関連付けたハイパーテキストを作成できる。

エ 1970年代に開発されたオブジェクト指向言語であり、エディタやデバッガなどの統合開発環境やOSの機能などを含む。

オ C言語にオブジェクト指向の概念を取り入れたものであり、C言語との上位互換をもつ。

(9) Webサイトを構築する際にスタイルシートを用いる理由として、適切なものはどれか。当てはまるものをすべて選び、記号で答えよ。

ア WebサーバとWebブラウザ間で安全にデータをやり取りができる。

イ Webサイトの更新情報を利用者に知らせることができる。

ウ Webサイトの利用者を識別できる。

エ 複数のWebページのデザインを統一することが容易にできる。

オ PCやスマートフォンなど端末に応じて見映えを自動調整することができる。

(10) 次のOSI参照モデルとTCP/IP階層モデルの対応表の(ア)～(ウ)に当てはまる語句をすべて答えよ。

OSI参照モデル	TCP/IP階層モデル
アプリケーション層	アプリケーション層
(ア)層	
セッション層	
トランスポート層	トランスポート層
ネットワーク層	インターネット層
(イ)層	(ウ)層
物理層	

(11) 空の状態のスタックとキューの2つのデータ構造がある。次の手続きを順に実行した場合、変数zに代入されるデータは何か答えよ。

【定義】 データxをスタックに挿入する → push(x)
 スタックからデータを取り出す → pop()
 データxをキューに挿入する → enq(x)
 キューからデータを取り出す → deq()

【手順】 push(a)
 enq(b)
 push(c)
 enq(pop())
 push(d)
 push(deq())
 z ← pop()

2 次の(1)～(7)の問いに答えよ。

(1) 次の①～③の各文はアナログの音声をデジタル化する処理を説明したものである。次のア～エの問いに答えよ。

- ① 連続したアナログの電気信号を、一定の時間間隔で区切り、その時間ごとの信号レベルを値として取り出す。
- ② 取り出した値を何段階で表現するかを定め、その段階数にあてはめて整数値であらわす。
- ③ ②で処理した整数値を2進数に変換する。

ア ①～③の処理のことを何というか。正しい組合せを次の1～5から一つ選べ。解答番号は

	①	②	③
1	標本化	符号化	量子化
2	量子化	標本化	符号化
3	符号化	量子化	標本化
4	量子化	符号化	標本化
5	標本化	量子化	符号化

イ 処理①において、分割する時間間隔を0.02秒とすると、サンプリング周波数はいくらになるか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 20Hz 2 50Hz 3 200Hz 4 500Hz 5 1kHz

ウ 処理①の分割する時間間隔を0.01秒、処理②の段階数を16段階とすると、ビットレートはいくらになるか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 200bps 2 400bps 3 600bps 4 800bps 5 1600bps

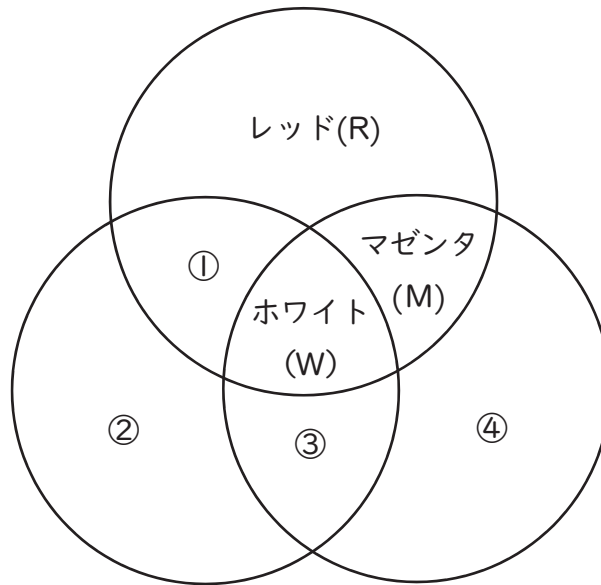
エ アナログの音声を48kHz、24ビットのステレオ(2チャンネル)でデジタル化すると、1GBのフラッシュメモリに、記録することができる時間は約何分か。次の1～5から一つ選べ。ただし、1GB=1000MB、1MB=1000KB、1KB=1000Bとする。解答番号は

- 1 7分 2 14分 3 58分 4 116分 5 434分

(2) 一般的にディスプレイは、光の三原色の組合せによってあらゆる色を表現する。

下図の空欄①～④に当てはまる語句の正しい組合せはどれか。次の1～5の中から一つ選べ。

解答番号は



光の三原色

	①	②	③	④
1	イエロー (Y)	グリーン (G)	シアン (C)	ブルー (B)
2	グリーン (G)	イエロー (Y)	シアン (C)	ブルー (B)
3	シアン (C)	ブルー (B)	イエロー (Y)	グリーン (G)
4	シアン (C)	グリーン (G)	イエロー (Y)	ブルー (B)
5	イエロー (Y)	ブルー (B)	シアン (C)	グリーン (G)

(3) 800×600ピクセルの画像を、1ピクセルの色の明るさの度合いをRGB各256階調で表現するとデータ量はおよそいくらか。次の1～5から一つ選べ。ただし、1MB=1000KB、1KB=1000Bとする。解答番号は

- 1 480KB 2 1.44MB 3 11.52MB 4 15.36MB 5 122.88MB

(4) 表示装置には色彩や濃淡などの表示能力に限界があるが、いくつかの画素を使って見かけ上、表示できる色数を増やし、滑らかで豊かな階調を表現する手法はどれか。次の1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 インデックスカラー 2 シェーディング 3 レイトレーシング
4 ディザリング 5 アンチエイリアシング

(5) 次のファイル形式の中で、いずれも可逆圧縮方式となる組合せはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 GIF、PNG 2 MP3、PNG 3 GIF、H.264/AVC
4 JPEG、MP3 5 MPEG-4、PNG

(6) 文字列の中で同じ文字が繰り返される場合、繰り返し部分をその反復回数と文字の組に置き換えて文字列を短くする方法はどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 ハミング符号方式 2 ハフマン符号化 3 パリティチェック
4 ランレングス符号化 5 EBCDIC

(7) 20MBの画像を圧縮した状態でフラッシュメモリに保存している。画像の圧縮率が40%、フラッシュメモリから主記憶への転送速度が20MB/秒であり、1MBに圧縮されたデータの展開に主記憶上で0.03秒かかるとき、この画像が主記憶に展開されるまでの時間は何秒か。次の1～5から一つ選べ。ここで、フラッシュメモリから主記憶への転送と圧縮データの展開は同時には行われないものとする。解答番号は

- 1 0.64秒 2 1秒 3 1.6秒 4 3.2秒 5 4秒

3 次の(1)～(7)の問いに答えよ。

(1) 次の文章は、著作権法(令和4年5月施行)第35条を一部抜粋したものである。次のア～エの問いに答えよ。

(学校その他の教育機関における複製等)

第三十五条 ①学校その他の教育機関(営利を目的として設置されているものを除く。)において教育を担当する者及び授業を受ける者は、その授業の過程における利用に供することを目的とする場合には、その必要と認められる限度において、公表された②著作物を③複製し、若しくは④公衆送信(自動公衆送信の場合にあつては、送信可能化を含む。以下この条において同じ。)を行い、又は公表された著作物であつて公衆送信されるものを受信装置を用いて公に伝達することができる。ただし、当該著作物の種類及び用途並びに当該複製の部数及び当該複製、公衆送信又は伝達の態様に照らし著作権者の利益を不当に害することとなる場合は、この限りでない。

ア 下線部①に該当しないものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 公民館 2 カルチャーセンター 3 青少年センター
4 学童保育 5 美術館

イ 下線部②において、次のa～dの著作物のうち、著作権法によって保護の対象と成り得るものを○、成り得ないものを×とした場合、○と×の正しい組合せはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- a 公開されているフリーソフトウェア
b プログラム言語
c アルゴリズム
d データベースの操作マニュアル

	a	b	c	d
1	○	×	×	×
2	○	×	○	×
3	×	○	○	×
4	×	×	○	○
5	○	×	×	○

ウ 下線部③において、学校など教育機関の教員が「許諾不要、無償で著作物を利用できる」と考えられる例として正しいものはどれか。次の 1～5 から一つ選べ。解答番号は

- 1 小説の一部を授業の都度、生徒に配付するために紙にコピーした結果、学期末には小説の多くの部分をコピーした。
- 2 新聞に掲載されている写真と記事をコピーした授業用のプレゼンテーション資料を作成した。
- 3 数学の問題集を生徒には購入させず、学校や教員が持っている数学の問題集の中から生徒に配付するために問題を紙にコピーした。
- 4 図書室に置かれている一般の書籍に掲載されているエッセイの全部を授業で板書した。
- 5 日本各地の祭りを撮影した写真集の中から写真を数十枚選んで紙にカラーコピーして簡易製本し、社会科の授業で複数年にわたって使える教材にした。

エ 下線部④において、学校など教育機関の教員が「許諾不要で利用できるが、補償金の支払いが必要」だと考えられる例として正しいものはどれか。次の 1～5 から一つ選べ。

解答番号は

- 1 板書したエッセイの小部分を、インターネットを使った 2 校の遠隔合同授業で同時中継（送信）し、大型画面に表示する。
- 2 学校のホームページ等に、パスワードをかけずに、教科書等を解説する授業映像をアップロードし、児童生徒以外の誰でも見られる状態にしておく。
- 3 様々な分野に関するテレビ番組を授業で自由に使えるようにするため、継続的に録画し、クラウド・サーバにアップロードして蓄積し、ライブラリ化しておく。
- 4 修学旅行の事前学習として、修学旅行先の現地の学校と、新聞記事や写真、テレビ番組の映像等を用いながらネットミーティングシステムでリアルタイムの遠隔交流授業を行う。
- 5 授業で利用する教科書や新聞記事などの著作物を用いた教材を学習できるようにクラウド・サーバにアップロードする。

(2) 個人情報保護法で定められた、特に取扱いに配慮が必要となる「要配慮個人情報」に該当するものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 生年月日 2 国籍 3 信条 4 学歴 5 資産額

(3) Aさんが、Xさん、Yさん及びZさんの3人に電子メールを送信した。Toの欄にはXさんのメールアドレスを、Ccの欄にはYさんのメールアドレスを、Bccの欄にはZさんのメールアドレスをそれぞれ指定した。電子メールを受け取った3人に関する記述として、適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 Xさんは、同じ内容のメールがYさんに送信されていることを知ることはできない。
- 2 XさんとYさんは、同じ内容のメールがZさんにも送信されていることを知ることができる。
- 3 Yさんは、同じ内容のメールがXさんにも送信されていることを知ることができる。
- 4 YさんとZさんは、同じ内容のメールがXさんにも送信されていることを知ることはできない。
- 5 Zさんは、同じ内容のメールがXさんとYさんに送信されていることを知ることはできない。

(4) すべての通信区間で盗聴されるおそれがある通信環境において、受信者以外に内容を知られたくないファイルを電子メールに添付して送る方法として、適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 S/MIMEを利用して電子メールを暗号化する。
- 2 SMTPを利用して電子メールを暗号化する。
- 3 SSL/TLSを利用してプロバイダのメールサーバとの通信を暗号化する。
- 4 WPA2を利用して通信を暗号化する。
- 5 パスワードで保護されたファイルを電子メールに添付して送信した後、別の電子メールでパスワードを相手に知らせる。

(5) 情報の取扱いに関する不適切な行為 a～cのうち、不正アクセス禁止法で定められている禁止行為に該当するものだけをすべて挙げたものはどれか。次の 1～5 から一つ選べ。

解答番号は

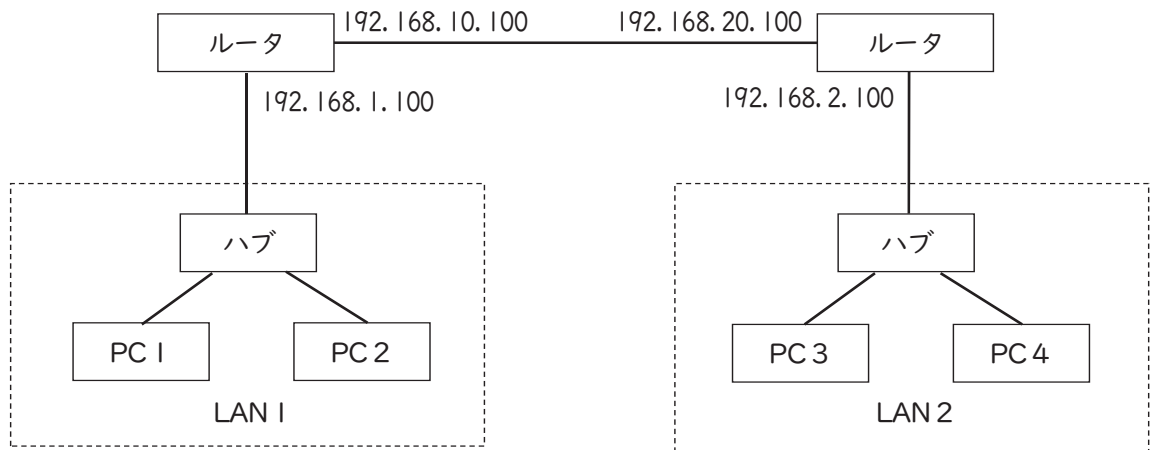
- a オフィス内で拾った手帳に記載されていた他人の利用者IDとパスワードを無断で使って、自社のサーバにネットワークを介してログインし、格納されていた人事評価情報を閲覧した。
- b 同僚が席を離れたときに、同僚のPCの画面に表示されていた、自分にはアクセスする権限のない人事評価情報を閲覧した。
- c 部門の保管庫に保管されていた人事評価情報が入ったUSBメモリを上司に無断で持ち出し、自分のPCで人事評価情報を閲覧した。

1 a 2 b 3 c 4 aとb 5 bとc

(6) DNSでのホスト名とIPアドレスの対応付けに関する記述のうち、適切なものはどれか。次の 1～5 から一つ選べ。解答番号は

- 1 1つのホスト名に複数のIPアドレスを対応させることはできるが、複数のホスト名に同一のIPアドレスを対応させることはできない。
- 2 1つのホスト名に複数のIPアドレスを対応させることも、複数のホスト名に同一のIPアドレスを対応させることもできる。
- 3 複数のホスト名に同一のIPアドレスを対応させることはできるが、1つのホスト名に複数のIPアドレスを対応させることはできない。
- 4 複数のホスト名に同一のIPアドレスを対応させることも、1つのホスト名に複数のIPアドレスを対応させることもできない。
- 5 ホスト名とIPアドレスの対応はすべて1対1である。

(7) ハブとルータを使用してPC 1～4が相互に通信できるように構成したTCP/IPネットワークがある。ルータの各ポイントに設定したIPアドレスが下図のとおりであるとき、PC 1に設定するデフォルトゲートウェイのIPアドレスとして適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。
 解答番号は



- | | | | | | |
|---|-----------------|---|-----------------|---|----------------|
| 1 | 192.168. 1.100 | 2 | 192.168. 2.100 | 3 | 192.168. 5.100 |
| 4 | 192.168. 10.100 | 5 | 192.168. 20.100 | | |

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、通知文の名称等や、文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

4 特別支援教育に関する近年の動向等について、次の(1)～(10)の問いに答えよ。

(1)「特別支援教育の推進について(通知)」(平成19年4月 文部科学省)に示されている特別支援教育を行うための体制の整備及び必要な取組について、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 各学校においては、校長のリーダーシップの下、全校的な支援体制を確立し、発達障害を含む障害のある幼児児童生徒の実態把握や支援方策の検討等を行うため、校内に特別支援教育に関する委員会を設置すること。
- 2 各学校においては、在籍する幼児児童生徒の実態の把握に努め、特別な支援を必要とする幼児児童生徒の存在や状態を確かめること。
- 3 各学校の校長は、特別支援教育のコーディネーター的な役割を担う教員を「特別支援教育コーディネーター」に指名し、校務分掌に明確に位置付けること。
- 4 特別支援学校においては、長期的な視点に立ち、乳幼児期から学校卒業後まで一貫した教育的支援を行うため、必ず「ヘルプカード」を活用した上で、個に応じた指導を徹底すること。
- 5 特別支援教育の推進のためには、教員の特別支援教育に関する専門性の向上が不可欠である。したがって、各学校は、校内での研修を実施したり、教員を校外での研修に参加させたりすることにより専門性の向上に努めること。

(2) 次の各文は、「発達障害を含む障害のある幼児児童生徒に対する教育支援体制整備ガイドライン」(平成29年3月 文部科学省)において示されている、小・中学校等における特別支援教育コーディネーターに関する記述である。説明として、適切でないものはどれか。1～5から一つ選べ。
解答番号は

- 1 校長は、学校内の全ての教職員に対して、特別支援教育コーディネーターの役割を説明し、学校において組織的に機能するように努めることが重要である。
- 2 特別支援教育コーディネーターは、ケース会議の開催に当たっては、必要に応じて保護者や外部の専門家等にも参画を求め、家庭や通級による指導等の場面における情報を収集できるよう、連絡調整を行うことが望まれる。
- 3 校内委員会で個別の教育支援計画及び個別の指導計画を作成する際には、特別支援教育コーディネーターは、自身が担当する役割のみならず、各学級担任や校内委員会の構成員が担当する役割に対しても積極的に協力をしていくことが重要である。
- 4 特別支援教育コーディネーターは、巡回相談員及び専門家チームと連携する際、保護者との信頼関係が構築できている場合は、保護者の同意を得なくとも、個人情報の共有をすることができる。
- 5 通常の学級の担任・教科担任は、児童等に障がいの可能性が考えられる場合は、決して一人で抱え込まず、特別支援教育コーディネーターやスクールカウンセラー等に相談し、必要に応じて校内委員会やケース会議で検討し、組織的な支援を得られるようにしていくことが大切である。

(3) 次の文は、「交流及び共同学習ガイド」(平成31年3月 文部科学省)における「第1章 交流及び共同学習の意義・目的」の記述の一部である。空欄ア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

我が国は、障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し合える の実現を目指しています。

幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校(以下「小・中学校等」という。)及び特別支援学校等が行う、障害のある子供と障害のない子供、あるいは地域の障害のある人とが触れ合い、共に活動する交流及び共同学習は、障害のある子供にとっても、障害のない子供にとっても、経験を深め、社会性を養い、 を育むとともに、お互いを尊重し合う大切さを学ぶ機会となるなど、大きな意義を有するものです。

また、このような交流及び共同学習は、学校卒業後においても、障害のある子供にとっては、様々な人々と共に助け合って生きていく力となり、積極的な につながるとともに、障害のない子供にとっては、障害のある人に自然に言葉をかけて手助けをしたり、積極的に支援を行ったりする行動や、人々の多様な在り方を理解し、障害のある人と共に支え合う意識の醸成につながると考えます。

小・中学校等や特別支援学校の学習指導要領等においては、交流及び共同学習の機会を設け、共に尊重し合いながら 生活していく態度を育むようにすることとされています。

	ア	イ	ウ	エ
1	共生社会	実践的な専門性	社会参加	自立して
2	共生社会	豊かな人間性	社会参加	協働して
3	社会福祉	豊かな人間性	自己決定	自立して
4	共生社会	実践的な専門性	自己決定	自立して
5	社会福祉	豊かな人間性	社会参加	協働して

(4) 次の表は、「障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について（通知）」（平成25年10月 文部科学省）において示されている、特別支援学級において教育を受けることが適当である対象者の障がいの種類の一部及び程度についてまとめたものである。空欄ア～オに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

障がいの種類	程度
知的障がい者	知的発達の遅滞があり、他人との <input type="text" value="ア"/> に軽度の困難があり日常生活を営むのに一部援助が必要で、社会生活への適応が困難である程度のも
肢体不自由者	補装具によっても歩行や筆記等日常生活における基本的な動作に <input type="text" value="イ"/> の困難がある程度のも
病弱者及び 身体虚弱者	一 慢性の呼吸器疾患その他疾患の状態が持続的又は間欠的に医療又は生活の管理を必要とする程度のも 二 身体虚弱の状態が <input type="text" value="ウ"/> に生活の管理を必要とする程度のも
難聴者	補聴器等の使用によっても <input type="text" value="エ"/> を解することが困難な程度のも
自閉症・ 情緒障がい者	一 自閉症又はそれに類するもので、他人との <input type="text" value="ア"/> 及び対人関係の形成が困難である程度のも 二 主として <input type="text" value="オ"/> な要因による選択性かん黙等があるもので、社会生活への適応が困難である程度のも

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	意思疎通	軽度	持続的	通常の話声	心理的
2	意思疎通	重度	間欠的	大きな話声	心理的
3	共同作業	重度	持続的	通常の話声	身体的
4	意思疎通	軽度	間欠的	大きな話声	身体的
5	共同作業	軽度	持続的	大きな話声	心理的

(5) 次の各文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第1章 総則 第5節 児童又は生徒の調和的な発達の支援 1 児童又は生徒の調和的な発達を支える指導の充実」の記述の一部である。正しいもののみをすべて挙げている組合わせはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 児童又は生徒が、学校教育を通じて身に付けた知識及び技能を活用し、もてる能力を最大限伸ばすことができるよう、生涯学習への意欲を高めるとともに、社会教育その他様々な学習機会に関する情報の提供に努めること。

イ 児童又は生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要しつつ各教科等の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること。

ウ 学校医等との連絡を密にし、児童又は生徒の障害の状態等に応じた保健及び安全に十分留意すること。

エ 学習や生活の基盤として、教師と児童又は生徒との友情関係及び児童又は生徒相互のよりよい人間関係を育てるため、日頃から学校運営の充実を図ること。

オ 複数の種類の障害を併せ有する児童又は生徒については、専門的な知識、技能を有する教師や特別支援学校に指導の協力を求めるのではなく、専門の医師やその他の専門家の指導・助言のみ活用して、学習効果を一層高めるようにすること。

- 1 アーウーオ
- 2 アーイーウーエ
- 3 イーウーエ
- 4 アーイーウ
- 5 エーオ

(6) 次の各文は、「新・発達障がい児者支援プラン後の発達障がい児者支援について（提言）」（令和2年3月 大阪府障がい者自立支援協議会 発達障がい児者支援体制整備検討部会）において示されている、発達障がい児者の支援の充実を図るため取り組んでいくべき施策である。適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 学校現場の人材育成は重要であり、現場レベルでの個々の対応力の強化に加え、教科指導を行う教員のみが発達障がいへの理解を深めていくための取組を進めていく。
- 2 養護教諭や栄養教諭などの数が少ない少数職種は、より高い専門性が求められることから、チーム学校の一員として受け入れる必要はなく、単独で発達障がい児者の支援に専念できる体制づくりの推進を図っていく。
- 3 教育と福祉部局が連携し、支援の必要な児童生徒の学齢期から義務教育終了まで、地域で切れ目ない支援が受けられる体制整備に向けた取組を進めていく。
- 4 高校生活支援カードの積極的な活用や個別の支援計画の内容に係る保護者理解を図り、生徒の状況や保護者のニーズを的確に把握するとともに、高等学校卒業後の社会的自立に向けた学校生活を目指し、適切な指導・支援の充実を図っていく。
- 5 私学教育については、放課後等デイサービスと連携し、支援教育のノウハウ等を共有しつつ、各私立学校独自に支援の取組を推進していく。

(7) 次の各文は、「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の施行に向けた適切な対応の徹底について（通知）」（平成24年7月 文部科学省）に示されている、障がい者虐待の防止と対応のポイントである。適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 虐待は被虐待者の尊厳を著しく傷つけるものであり、虐待を未然に防止することよりも虐待が発生してからの対応が最も重要であること。
- 2 障がい者虐待が発生した場合の対応としては、問題が深刻化する前に早期に発見し、障がい者や養護者等に対する支援を開始することが重要であること。
- 3 障がい者本人の自己決定が難しい場合や、養護者との信頼関係を築くことができていない場合は、障がい者の安全確保より、養護者のフォローを最優先する必要があること。
- 4 在宅の虐待事案では、虐待している養護者自身が何らかの支援を必要としている場合は少ないため、養護者を加害者として捉え、被虐待者への支援を展開すること。
- 5 各段階において、関係機関が連携を取ることによって、障がい者や養護者との人間関係が悪化する恐れがあることから、チームとして対応することは控えること。

(8) 次の文は、「障害者の生涯学習の推進を担う人材育成の在り方検討会 議論のまとめ(報告)」(令和4年3月 文部科学省)における、特別支援学校等の教職員に期待される役割についての記述である。空欄ア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

特別支援学校等の教職員には、平成31年学習指導要領改訂を踏まえ、学校卒業後の障害者の生涯学習につながる地域に開かれた の実現や、特別支援学校等の在学時から生徒の生涯学習への意欲を向上させるための取組等が求められている。こうした取組を推進するためには、特別支援学校等教職員の研修において障害者の生涯学習を取り上げることや、特別支援学校等教職員の の称号取得を促進することも有益であると考えられる。また、特別支援学校が や地域学校協働活動等を通じて地域とともにある学校づくりを推進し、特別支援教育の地域ネットワーク拠点として卒業生だけでなく地域の障害者に視点を向けていくために、社会教育行政をはじめ幅広い地域の関係者等との交流や連携を深めていくことも重要である。また、特別支援学級を設置する学校等においても、 や地域学校協働活動等を通じて、障害のある在学生に対する働きかけや卒業生のアフターケアなどの観点から、地域ネットワークの一端を担っていくことが期待される。

また、特別支援学校等の教職員が退職した後に、現職のときとは異なる側面から卒業後の障害者の に向き合うことも期待されている。

	ア	イ	ウ	エ
1	教育課程	特別支援教育コーディネーター	サポート・スクール	学びと交流の推進
2	社会性	社会教育士	サポート・スクール	情報教育の推進
3	教育課程	社会教育士	コミュニティ・スクール	情報教育の推進
4	社会性	特別支援教育コーディネーター	コミュニティ・スクール	情報教育の推進
5	教育課程	社会教育士	コミュニティ・スクール	学びと交流の推進

(9) 次の文は、「大阪府教育振興基本計画」(平成25年3月 大阪府)の記述の一部である。空欄ア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

基本方針3 障がいのある子ども一人ひとりの自立を支援します

基本的方向

- 「ともに学び、ともに育つ」教育をさらに推進し、支援を必要とする幼児・児童・生徒の に対応した教育環境の整備をすすめます。
- 障がいのある子どもの と社会参加の促進に向け、関係機関と連携し、就労をはじめとした支援体制を充実します。
- 「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」の活用を促進し、幼・小・中・高の発達段階の連続性を大切にした一人ひとりの に応じた支援を充実します。
- 関係部局が連携し、発達障がいのある子どもへの 支援を充実します。
- 私立学校における障がいのある子どもが安心して学べる学校づくりの支援に努めます。

	ア	イ	ウ	エ
1	障がいの重度・重複化	成長	障がいの状態	一貫した
2	増加や多様化	自立	教育的ニーズ	一貫した
3	増加や多様化	成長	障がいの状態	一貫した
4	障がいの重度・重複化	自立	教育的ニーズ	専門的な
5	増加や多様化	自立	障がいの状態	専門的な

(10) 次の各文は、「今後の府立高校のあり方等について 答申」(令和4年1月 大阪府学校教育審議会)における、「第2章 2 生徒のニーズに添えていく就学機会の確保」に示された、生徒の多様性への対応についての記述の一部である。ア～エのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、組合わせとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- ア 生徒の多様性に適切に対応できる高校となるよう既存の取組みの改善や新たな取組みを行うことが重要である。
- イ 中学校等の支援学級に在籍する生徒が高校等に進学する割合が全国に比べ相当に低いことから、自立支援コースや共生推進教室の成果や他府県の事例を踏まえながら、インクルーシブ教育システムの考え方をより具体的・実践的に行う「ともに学び、ともに育つ」高校の設置や、高校と支援学校の併設等について、検討を行うべきである。
- ウ 他県で実施されているインターネットの活用や公設民営の手法も参考に、新しい形の学びを提供する高校のあり方について研究を進めることも必要である。
- エ 生徒の進路選択にあたっては、特に小学校における進路指導が重要となっており、高校や支援学校における教育内容や支援の仕組みなどを正確に理解できるよう、情報提供等の工夫・改善を一層進める必要がある。

	ア	イ	ウ	エ
1	×	×	○	○
2	○	×	○	×
3	×	○	×	○
4	○	×	×	○
5	○	○	×	×